

第5学年 国語科

目標

目的や意図に応じ、考えたことや伝えたいことなどについて、的確に話す能力、相手の意図をつかみながら聞く能力、計画的に話し合う能力を身に付けさせるとともに、適切に話したり聞いたりしようとする態度を育てる。

目的や意図に応じ、考えたことなどを文章全体の構成の効果を考えて文章に書く能力を身に付けさせるとともに、適切に書こうとする態度を育てる。

目的に応じ、内容や要旨をとらえながら読む能力を身に付けさせるとともに、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てる。

用紙全体との関係に注意し文字の大きさや配列などを決めるとともに、書く速さを意識して書いたり、目的に応じて使用する筆記具を選び、その特徴を生かして書いたりすることができるようにする。

毛筆を使用して、穂先の動きと点画のつながりを意識して書くことができるようにする。

評価の観点・評価方法

【国語への関心・意欲・態度】
 国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語に対する関心を深め、適切に話したり聞いたり書いたり、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとしているかを、発表や学習活動に取り組む様子や、学習用具の準備や提出物で評価します。

【話す・聞く能力】
 目的や意図に応じ、考えたことや伝えたいことなどについて、的確に話したり、相手の意図をつかみながら聞いたり、計画的に話し合ったりしているかを、発表や話し合いなどの様子から評価します。

【書く能力】
 目的や意図に応じ、考えたことなどを文章全体の構成の効果を考えて文章に書いているかを、学習ノートや学習プリントの記述内容や、作文、日記などから評価します。

【読む能力】
 目的に応じ、内容や要旨をとらえながら本や文章を読んでいるかを、発表内容や学習ノート・学習プリントの記述内容、テストなどから評価します。

【言語についての知識・理解・技能】
 伝統的な言語文化に触れたり、言葉の特徴やきまり、文字の使い方などについて理解し使ったりするとともに、文字を書く目的や用紙全体との関係、点画のつながりに注意して書いているかを、学習ノートや書写作品、提出物の記述の様子などから評価します。

学習計画

月	単元・題材名	書写
4	だいじょうぶ だいじょうぶ 本に親しもう メモを使って題材を探そう 文の組み立てに気をつけよう 姿勢と筆記具、学習の進め方	
5	動物の体と気候 ゲストティーチャーをすいせんしよう 漢字の由来に関心を持とう 世界でいちばんやかましい音 点画のつながり「旅」	
6	意見とその理由を聞き取ろう 熟語の構成を知ろう 新聞記事を読み比べよう 立場を明確にして書こう 筆順と字形「必要」	
7	古文を声に出して読んでみよう 本は友達 インタビューをしよう	
9	水のこころ 山のあなた 俳句 パネル討論をしよう 資料を読んで考えたことを書こう 文字の大きさ「山道」	
10	注文の多い料理店	
10	ふしぎな世界へ出かけよう 点画のつながり「きずな」	
11	意味をそえる言葉に目を向けよう 森林のおくりもの 気持ちを伝える言葉について考えよう 用紙と文字の大きさ「花さく町」 横書き	
12	敬語を適切に使おう 大造じいさんとがん 書きぞめをしよう「出発」「新春の光」	
1	古文に親しもう 伝えよう、委員会活動 まとめ「星ふる夜」	
2	わたしの「とっておきの一枚」 テレビとの付き合い方 パンフレットを作るう	
3	伝記を読もう～手塚治虫～	

第5学年 算数科

目標

整数の性質についての理解を深める。また、小数の乗法及び除法や分数の加法及び減法の意味についての理解を深め、それらの計算の仕方を考え、用いることができるようにする。

三角形や平行四辺形などの面積及び直方体などの体積を求めることができるようにする。また、測定値の平均及び異種の二つの量の割合について理解できるようにする。

平面図形についての理解を深めるとともに、角柱などの立体図形について理解できるようにする。

数量の関係を考察するとともに、百分率や円グラフなどを用いて資料の特徴を調べることができるようにする。

評価の観点・評価方法

【算数への関心・意欲・態度】
 数理的な事象に関心をもつとともに、数量や図形の性質や関係などに着目して考察処理したり、論理的に考えたりすることのよさに気づき、進んで生活や学習に活用しようとしているかを評価します。行動や発言の観察や、振り返りカード等の記述内容、学習用具の準備、提出物、テストなどから評価します。

【数学的な考え方】
 数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能の習得や活用を通して、日常の事象について論理的に考え表現したり、そのことを基に発展的、統合的に考えたりするなど、数学的な考え方の基礎を身に付けているかを評価します。発言の内容やノートやプリントの記述内容、課題に対して自分なりに工夫して解決する様子、テストなどから評価します。

【数量や図形についての技能】
 小数及び分数の計算をしたり、図形の面積や体積を求めたり、図形の性質を調べたり、数量の関係を表したり調べたりするなど技能を身に付けているかを、学習プリントやテスト、ノートやドリルなどから評価します。

【数量や図形についての知識・理解】
 数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数の性質、分数の意味、小数や分数の計算の意味、面積の公式、体積の単位と測定の意味、図形の意味や性質及び数量の関係などについて理解しているかを評価します。学習プリントやテスト、ノートや計算ドリルの内容、学習活動に取り組む様子などから評価します。

学習計画

月	単元・題材名
4	数のしくみを調べよう ・整数と小数 直方体や立方体のかさの表し方を考えよう ・もののかさの表し方
5	・いろいろな体積の体積 小数のかけ算を考えよう ・小数のかけ算
6	・小数の倍 小数のわり算を考えよう ・小数のわり算
7	・小数の倍とわり算 形も大きさも同じ図形を調べよう ・合同な図形
9	整数をなかま分けしよう ・偶数と奇数 ・倍数と公倍数 ・約数と公約数 比べ方を考えよう(1) ・平均
10	・単位量あたりの大きさ かたちであそぼう「ブロック遊び」 考える力をのばそう「きまりを見つけて」
10	分数と小数、整数の関係を調べよう ・わり算と分数
11	・分数と小数、整数の関係 図形の角を調べよう ・三角形と四角形の角 ・しきつめ
12	分数をもっと知ろう ・大きさの等しい分数 ・分数のたし算とひき算 ・時間と分数 面積の求め方を考えよう ・平行四辺形の面積の求め方 ・三角形の面積の求め方 ・いろいろな四角形の面積の求め方 ・高さや面積の関係
1	比べ方を考えよう(2) ・割合と百分率 ・百分率の問題 ・割合を表すグラフ 考える力をのばそう「きまりを見つけて」
2	かたちであそぼう「一筆がき」 多角形と円をくわしく調べよう ・正多角形 ・円のまわりの長さ 分数のかけ算とわり算を考えよう ・分数のかけ算とわり算
3	立体をくわしく調べよう ・角柱と円柱 ・角柱と円柱の展開図 算数の目で見てみよう「ごみの減量と二酸化炭素の量」 算数おもしろ旅行

第5学年 社会科

目標

我が国の国土の様子、国土の環境と国民生活との関連について理解できるようにし、環境の保全や自然災害の防止の重要性について関心を深め、国土に対する愛情を育てるようにする。

我が国の産業の様子、産業と国民生活との関連について理解できるようにし、我が国の産業の発展や社会の情報化の進展に関心をもつようにする。

社会的事象を具体的に調査するとともに、地図や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を効果的に活用し、社会的事象の意味について考える力、調べたことや考えたことを表現する力を育てるようにする。

評価の観点・評価方法

【社会的事象への関心・意欲・態度】
 我が国の国土と産業の様子に関する社会的事象に関心をもち、それを意欲的に調べ、国土の環境の保全と自然災害の防止の重要性、産業の発展や社会の情報化の進展に関心を深めるとともに、国土に対する愛情をもとうとしているかを評価します。学習への取り組みや発言の様子、学習用具の準備、提出物などから評価します。

【社会的な思考・判断・表現】
 我が国の国土と産業の様子に関する社会的事象から学習問題を見いだして追究し、社会的事象の意味について思考・判断したことを適切に表現しているかを評価します。発言の内容、ノートの記述内容、テストやプリントなどから評価します。

【観察・資料活用の技能】
 我が国の国土と産業の様子に関する社会的事象を的確に調査したり、地図や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を活用したりして、必要な情報を集めて読み取ったりまとめたりしているかを評価します。ノートなどの記述、調べ学習のまとめ方、作業の様子、テストなどから評価します。

【社会的事象についての知識・理解】
 我が国の国土と産業の様子、国土の環境や産業と国民生活との関連を理解しているかを評価します。発言の内容やテスト、プリントなどから評価します。

学習計画

月	単元・題材名
4	わたしたちの国土 ・世界の中の国土
5	・国土の地形の特色と人々の暮らし
6	・国土の気候の特色と人々の暮らし
7	わたしたちの生活と食料生産 ・米づくりのさかんな庄内平野
9	・水産業のさかんな静岡県
10	・これからの食料生産とわたしたち
10	わたしたちの生活と工業生産 ・自動車をつくる工業
11	・工業生産と工業地域 ・工業生産と貿易
12	情報化した社会とわたしたちの生活 ・情報産業とわたしたちの暮らし
1	・社会を変える情報 ・情報を生かすわたしたち
2	わたしたちの生活と環境 ・わたしたちの生活と森林 ・環境を守るわたしたち
3	・自然災害を防ぐ

第5学年 理科

目標

物の溶け方、振り子の運動、電磁石の変化や働きをそれらにかわる条件に目を向けながら調べ、見いだした問題を計画的に追究したりものづくりをしたりする活動を通して、物の変化の規則性についての見方や考え方を養う。
 植物の発芽から結実までの過程、動物の発生や成長、流水の様子、天気の変化を条件、時間、水量、自然災害などに目を向けながら調べ、見いだした問題を計画的に追究する活動を通して、生命を尊重する態度を育てるとともに、生命の連続性、流水の働き、気象現象の規則性についての見方や考え方を養う。

評価の観点・評価方法

【自然事象への関心・意欲・態度】
 自然の事物・現象を意欲的に追究し、生命を尊重するとともに、見いだしたきまりを生活に当てはめてみようとしているかを授業中の発言や、観察・実験に取り組む様子、ノートの使い方、学習用具の準備、提出物などから評価します。

【科学的な思考・表現】
 自然の事物・現象の変化とその要因との関係に問題を見だし、条件に着目して計画的に追究し、量的変化や時間的変化について考察し表現して問題を解決しているかを評価します。ノートの記述内容、発言の内容、テストや学習プリントなどから評価します。

【観察・実験の技能】
 問題解決に適した方法を工夫し、装置を組み立てたり使ったりして観察、実験やものづくりを行い、その過程や結果を的確に記録しているかを、観察・実験の様子、学習の記録、発言の内容、テストや学習プリントなどから評価します。

【自然事象についての知識・理解】
 物の溶け方、振り子の運動の規則性、電流の働きや、生命の連続性、流水の働き、気象現象の規則性などについて実感を伴って理解しているかを評価します。発言の内容、ノートの記述内容、テストや学習プリントなどから評価します。

学習計画

月	単 元 ・ 題 材 名
4	発芽と成長 ・春が来て ・発芽 ・発芽と養分 ・植物の成長
5	
6	メダカの誕生 ・メダカのたまご ・メダカの食べ物 ふりこ
7	・台風接近
9	花から実へ ・花のつくり ・実のでき方
10	天気の変化 ・空の様子と天気 ・天気の変化ときまり
10	流れる水のはたらき ・地面を流れる水
11	・実際の川 ・川の上流と下流 ・川の水量が増えるとき
12	電流が生み出す力 ・電磁石の性質 ・電磁石の強さ
1	人の誕生
2	・受けつがれる生命
3	もののとけ方 ・ものが水にとける量 ・とけているものの取り出し方 ・水よう液の重さ

第5学年 音楽科

目標

創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。
 基礎的な表現の能力を高め、音楽表現の喜びを味わうようにする。
 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を高め、音楽を味わって聴くようにする。

評価の観点・評価方法

【音楽への関心・意欲・態度】
 創造的に音楽にかかわり、音や音楽に対する関心を持ち、音楽表現や鑑賞の学習に自ら取り組もうとしているかを評価します。授業の態度や表現活動の様子、日頃の学習活動の様子、学習用具の準備などから評価します。

【音楽表現の創意工夫】
 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもっているかを評価します。グループや個人で歌ったり演奏したりする活動の様子や、学習プリントなどから評価します。

【音楽表現の技能】
 音楽表現をするための基礎的な技能を高め、歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったりしているかを、演奏聴取や発表、個人・グループ・全体活動の様子、実技テストなどから評価します。

【鑑賞の能力】
 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、曲想とその変化などの特徴を感じ取ったり、楽曲の構造、楽曲の特徴や演奏のよさを理解したりして、味わって聴いているかを評価します。日頃の聴く活動における態度や発言の様子、身体表現、鑑賞カードなどから評価します。

学習計画

月	単元・題材名
4	心から心へ ・こいのぼり
5	音の重なりとひびき ・茶色のこびん 広がれ歌の輪 ・花のおくりもの
6	
7	アンサンブルのみりょく ・ハロー・シャイニングブルー ・星笛
9	言葉と音楽 ・赤とんぼ
10	
10	音楽の旅 ・子もり歌
11	豊かな表現を求めて ・冬げしき
12	・スキーの歌
1	音楽のききどころ ・ピアノ五重奏曲「ます」第4楽章
2	
3	心を合わせて ・君をのせて

第5学年 図画工作科

目標

創造的に表現したり鑑賞したりする態度を育てるとともに、つくりだす喜びを味わうようにする。
 材料などの特徴をとらえ、想像力を働かせて発想し、主題の表し方を構想するとともに、様々な表し方を工夫し、造形的な能力を高めるようにする。
 親しみのある作品などから、よさや美しさを感じ取るとともに、それらを大切にできるようにする。

評価の観点・評価方法

【造形への関心・意欲・態度】
 自分の思いをもって表現したり、鑑賞したりしながら、つくりだす喜びを味わおうとしているかを、授業の態度や表現や鑑賞の様子から評価します。

【発想や構想の能力】
 感じたことや見たこと、材料や場所などの特徴を基に表したいことを思い付いたり、形や色、用途や構成などを考えたりしているかを、学習の様子や作品、自己評価カード等の記述などから評価します。

【造形的な技能】
 感覚を働かせたり経験を生かしたりしながら、表したいことに合わせて材料や用具を使い、様々な表し方を工夫しているかを、制作の様子や作りつつある作品・完成作品などから評価します。

【鑑賞の能力】
 親しみのある作品などの形や色などから、表現の意図や特徴をとらえたり、よさや美しさを感じ取ったりしているかを、鑑賞の様子や鑑賞カード、発言の内容などから評価します。

学習計画

月	単元・題材名
4	心を通わせて 形や色を楽しもう 風が見えたら
5	アニメーションをつくるう ～パラパラアニメーション～
6	タワーを立てよう
7	感じたことを伝えたい
9	不思議な絵 想像のつばさを広げて
10	10 塗り重ねて表そう ～ほり進み木はんで～ 11 楽しく美しく伝えよう ～ポスターで表す～ 12
1	アートレポーターになって
2	板を切りぬいて ～ゆかいなパズル～
3	使って楽しい焼き物を

第5学年 家庭科

目標

衣食住や家族の生活などに関する実践的・体験的な活動を通して、自分の成長を自覚するとともに、家庭生活への関心を高め、その大切さに気付くようにする。日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、身近な生活に活用できるようにする。
自分と家族などのかかわりを考えて実践する喜びを味わい、家庭生活をよりよくしようとする実践的な態度を育てる。

評価の観点・評価方法

【家庭生活への関心・意欲・態度】
自分の成長と衣食住や家族の生活などについて関心を持ち、その大切さに気付き、家族の一員として家庭生活をよりよくするために進んで取り組み実践しようとしているかを評価します。学習活動に取り組んだり発言したりする様子や学習用具の準備、提出物などから評価します。

【生活を創意工夫する能力】
衣食住や家族の生活などについて見直し、課題を見付け、その解決を目指して家庭生活をよりよくするために考えたり自分なりに工夫したりしているかを、実践の記録や作品、テストなどから評価します。

【生活の技能】
生活の自立の基礎として日常生活に必要な衣食住や家族の生活などに関する基礎的・基本的な技能を身に付けているかを、調理や裁縫などの実習の様子や、作品、テストなどから評価します。

【家庭生活についての知識・理解】
家庭生活を支えているものや大切さを理解し、日常生活に必要な衣食住や家族の生活などに関する基礎的・基本的な知識を身に付けているかを、テストやノート、授業中の発言内容などから評価します。

学習計画

月	単 元 ・ 題 材 名
4	さあ、家庭科を学びましょう 見つめてみよう わたしと家族の生活
5	はじめてみよう クッキング
6	はじめてみよう ソーイング
7	かたづけよう 身の回り できるようになったかな 家庭の仕事
9	
10	わくわくミシン
10	
11	
12	元気な毎日と食べ物
1	じょうずに使おう 物やお金
2	寒い季節を快適に 家族と ほっとタイム
3	家庭科の学習をふり返り生かそう

第5学年 体育科

目標

活動を工夫して各種の運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにするとともに、その特性に応じた基本的な技能を身に付け、体力を高める。
 協力、公正などの態度を育てるとともに、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を育てる。
 心の健康、けがの防止及び病気の予防について理解できるようにし、健康で安全な生活を営む資質や能力を育てる。

評価の観点・評価方法

【運動や健康・安全への関心・意欲・態度】
 運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、進んで運動に取り組むとともに、協力、公正などの態度を身に付け、健康・安全に留意しようとしているかを、授業中の態度・様子や発言の内容、学習用具の準備などから評価します。
 保健は、心の健康やけがの防止について関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしているかを、授業中の様子、学習プリントや発言の内容などから評価します。

【運動や健康・安全についての思考・判断】
 自己の能力に適した課題の解決の仕方や運動の取り組み方を工夫しているかを、学習の様子や学習カードの記述内容、などから評価します。
 保健は、心の健康やけがの防止について、課題の解決を目指して実践的に考え、判断し、それらを表しているかを、学習の様子や学習プリント、テストなどから評価します。

【運動の技能】
 運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けているかを、活動の様子や実技テストなどから評価します。

【健康・安全についての知識・理解】
 心の健康やけがの防止について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解しているかを、授業中の発言の様子、学習プリント、テストなどから評価します。

学習計画

月	単元・題材名	保健
4	短距離走・リレー	
5	鉄棒運動 体力テストの練習	
6	マット運動 けがの防止	
7	水泳	
9	組体操 短距離走・リレー	
10	走り幅跳び	
10	跳び箱運動	
11	バスケットボール	
12		
1	体力を高める運動	
2	心の健康	
3	サッカー	

第5学年 英語科

目標

英語による活動を通して、言語や文化に対する興味・関心を高め、英語を聞いたり話したりする力の基礎を養うとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。

ことばや文化への関心を高める
 (ことばの由来、ことばの仕組み、日本語と英語の違いや共通点など)
 英語を話したり聞いたりすることに慣れ親しませる
 (英単語を聞いて、まねして発音しようとする。英単語を聞いてその意味がわかる。)
 積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。
 (英語をよく聞いて、相手の言うことを理解しようとしたり、自分の伝えたいことを声の大きさやアイコンタクトに気を付けながら伝えようとする。)

評価の観点・評価方法

【英語の学習を通じたことばへの関心・意欲・態度】
 発言の様子や授業での様子や、振り返りカードの記述内容などで評価します。

学習計画

月	単元・題材名
4	英語の世界へようこそ
5	クイズをしよう
6	身の回りのこと
7	好きなもの
9	いくつか伝えよう
10	
10	
11	ほしいもの
12	説明しよう
1	クイズをしよう
2	私の夢
3	

第5学年 言語数理運用科

目標

日常生活に見られる様々な事象について、テキストから目的に応じて必要な情報を取り出し、各教科で身に付けた知識や経験と関連づけて思考・判断し、自らの考えを適切に表現する力を育成する。

評価の観点・評価方法

【情報を取り出す力】
 言語や数学的な表現などを用いて表現された様々なテキストを読んだり、数理的に処理したりして理解し、目的に応じて必要な情報を取り出すことができるかを、学習の様子や発言、ワークシートの記述内容から評価します。

【思考・判断する力】
 取り出した情報を各教科で身に付けた知識や経験と関連づけながら、筋道を立てて考え、判断することができるかを、話し合いの様子や発言の内容、ワークシートの記述内容から評価します。

【表現する力】
 自らの考えや意見をまとめ、言語や数学的な表現などを用いて、目的や相手に応じて、理由を示し、筋道を立てて表現することができるかを、話し合いの様子や発言内容、ワークシートの記述内容から評価します。

学習計画

月	単元・題材名
4	
5	標識の秘密を探ろう
6	アストラムラインで楽しもう
7	ザ・広島ブランド
9	インターネットで検索したら
10	インターネットで検索したら
10	
11	お好み焼きの材料を買いに行こう
12	お好み焼きの材料を買いに行こう
1	未来の給食を考えよう
2	広島の路面電車
3	

第5・6学年 道徳

目標

道徳教育の目標、
人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を家庭、学校、その他社会における具体的な生活の中に生かし、豊かな心を持ち、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛し、個性豊かな文化の創造を図るとともに、公共の精神を尊び、民主的な社会及び国家の発展に努め、他国を尊重し、国際社会の平和と発展や環境の保全に貢献し未来を拓く主体性のある日本人を育成するため、その基盤としての道徳性を養う。

道徳の時間の目標

各教科、外国ご活動、総合的な学習の時間及び特別活動における道徳教育と密接な関連を図りながら、道徳的価値の自覚及び自己の生き方についての考えを深め、道徳的心情、判断力、実践意欲と態度などの道徳実践力を育成する。

評価の観点・評価方法

【道徳的心情】

道徳的に望ましい感じ方、考え方や行為に対して、逆に、道徳的に望ましくない感じ方、考え方や行為に対して、児童がどのような感情をもっているかを等を把握します。

【道徳的判断力】

道徳的諸価値についてどのようにとらえているか、また、道徳的な判断を下す必要がある問題場面に直面した際に、児童がどのように思考し判断するか等を把握します。

【道徳的実践意欲と態度】

学校や家庭での生活の中で、道徳的によりよく生きようとする意志の表れや行動への構えが、どれだけ芽生え、また定着しつつあるかを等を把握します。

【道徳的習慣】

特に基本的な生活習慣をどの程度身に付け実践できているかを把握します。

評価方法

児童の実態を観察や会話、作文やノートなど記述内容、質問紙や面接などで把握し指導に生かしていきます。児童自身のよりよく生きようとする意欲や努力に目を向けて、勇気づけていきます。道徳の時間に関しては、数値などによる評価、「あゆみ」に示す評定は行いません。

学習内容

1. 自分自身に関すること
 - (1) 生活習慣の大切さを知り、自分の生活を見直し、節度を守り節制に心掛ける。
 - (2) より高い目標を立て、希望と勇気をもってくじけないで努力する。
 - (3) 自由を大切にし、自立的で責任のある行動をする。
 - (4) 誠実に、明るい心で楽しく生活する。
 - (5) 真理を大切にし、進んで新しいものを求め、工夫して生活をよりよくする。
 - (6) 自分の特徴を知って、悪い所を改めよい所を積極的に伸ばす。
2. 他人とののかかわりに関すること
 - (1) 時と場をわきまえて、礼儀正しく真心をもって接する。
 - (2) だれに対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にする。
 - (3) 互いに信頼し、学び合って友情を深め、男女仲良く協力し助け合う。
 - (4) 謙虚な心を持ち広い心で自分と異なる意見や立場を大切にする。
 - (5) 日々の生活が人々の支え合いや助け合いで成り立っていることに感謝し、それにこたえる。
3. 自然や崇高なものとののかかわりに関すること
 - (1) 生命がかけがえないものであることを知り、自他の生命を尊重する。
 - (2) 自然の偉大さを知り、自然環境を大切にする。
 - (3) 美しいものに感動する心や人間の力を超えたものに対する畏敬の念をもつ。
4. 集団や社会とののかかわりに関すること
 - (1) 公德心をもって法やきまりを守り、自他の権利を大切にしながら進んで義務を果たす。
 - (2) だれに対しても差別をすることや偏見をもつことなく公正、公平にし、正義の実現に努める。
 - (3) 身近な集団に進んで参加し、自分の役割を自覚し、協力して主体的に責任を果たす。
 - (4) 働くことの意義を理解し、社会に奉仕する喜びを知って公共のために役に立つことをする。
 - (5) 父母、祖父母を敬愛し、家族の幸せを求めて、進んで役に立つことをする。
 - (6) 先生や学校の人々への敬愛を深め、みんなで協力し合いよりよい校風をつくる。
 - (7) 郷土や我が国の伝統と文化を大切に、先人の努力を知り、郷土や国を愛する心をもつ。
 - (8) 外国の人々や文化を大切にする心を持ち、日本人としての自覚をもって世界の人々と親善に努める。

全学年 特別活動

目標

学級活動や児童会活動、クラブ活動、学校行事における望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的・実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己を生かす能力を養う。

評価の観点・評価方法

【集団活動や生活への関心・意欲・態度】

学級や学校の集団や自己の生活に関心をもち、積極的に集団活動や自己の生活の充実と向上に取り組もうとしているかを評価します。

【集団の一員としての思考・判断・実践】

集団の一員としての役割を自覚し、望ましい人間関係を築きながら、集団活動や自己の生活の充実と向上について考え、判断し、自己を生かして実践しているかを評価します。

【集団活動や生活についての知識・理解】

集団活動の意義、よりよい生活を築くために集団として意見をまとめる話し合い活動の仕方、自己の健全な生活の在り方などについて理解しているかを評価します。

評価方法

自己評価や相互評価、質問紙の記述内容、活動の様子などから総合的に評価し、意欲づけたり励ましたりします。なお、「あゆみ」には、「学校生活の様子」の欄に活動状況が分かるよう文章で示す場合もあります。

活動内容

特別活動(学級活動)は、学級を単位として学級や学校の生活の充実と向上を図り、健全な生活態度を育成しようとする活動で、次のような活動内容があります。

(1) 学級や学校の生活づくりに関すること

- ・学級や学校における生活上の諸問題の解決
- ・学級内の組織づくりや仕事の分担処理
- ・学校における多様な集団の生活の向上

(2) 日常の生活や学習への適応及び健康安全に関すること

- ・希望や目標をもって生きる態度の形成
- ・基本的な生活習慣の形成
- ・望ましい人間関係の形成
- ・清掃などの当番活動等の役割と働くことの意義の理解
- ・学校図書館の利用
- ・心身ともに健康で安全な生活態度の形成
- ・食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成



第5学年 総合的な学習の時間

目標

学習計画 テーマ「わたしたちがつくる町 狩小川
～環境・福祉～」
平和学習 ヒロシマ

地域の自然やそこに生きる人々との関わりを学習を基盤に、学年に応じて広く世界にも目を向けた探求的な学習を通して、多面的に追求する方法を身に付け、課題を主体的に見出し、仲間と協力して解決するとともに、よりよい生活を作り出そうとする子どもを育てる。

評価の観点・評価方法

【学習方法に関すること】
課題を発見し設定したり、課題の解決法や手順を考え、見通しをもって計画を立てたり、相手や目的に応じて、わかりやすくまとめ表現したりすることや、学んだことと自分たちの生活の関連を考慮することができているかを評価します。

【自分自身に関すること】
課題解決に向けて目標を設定し、自ら思いつく手段で、あるいは、アドバイスを受けて情報を収集したりして行動することや、学んだことを自分たちの生活と重ね合わせながら、今後の生活や学習に生かすことができているかを評価します。

【他者や社会とのかかわりに関すること】
課題解決に向けて友だちと協力したり、考えを受け入れたりしながら、友だちのよさも見つけ、互いに高めあいながら自分を伸ばそうとしているかを評価します。

評価方法

教科のようにテストで評価はしません。ノートやカードなどの記述、授業の発言内容、自己評価や相互評価、学習活動の様子などから総合的に評価します。「あゆみ」には文章による評価を行います。

月	単元・題材名
4	オリエンテーション
5	守ろう、私たちの三篠川 ・三篠川の探検、周辺調査
6	・課題設定 ・調べ学習 平和学習 ・グループまとめ ・映画鑑賞 ・作文
7	・発表会 ・振り返り
9	・環境を守るために できること
10	10
10	みんなで生きていく狩小川 ・学習計画
11	・高齢者体験 ・介護施設訪問
12	・ふれあう活動（遊びやゲーム）を考え発表 ・交流準備 ・デイケアセンターへの訪問
1	・交流まとめ ・振り返り
2	1年間のまとめ
3	・学んだこと ・これからの生活に活かしていきたいこと